



青少年の健全育成について（平成 19 年 12 月定例会）

（財）ボーイスカウト日本連盟は2015年に開催される第23回世界スカウトジャンボリーを日本に招致することとし、日本での開催候補地を山口県の「きらら浜」に決定され、既に招致委員会を設置し、各種の招致活動を展開されているそうです。

また、国内各地で4年に1度開催される「第16回日本ジャンボリー」の開催地としてもきらら浜が正式に決定しました。

このボーイスカウトの祭典には多くの青少年が集い、山口県は世界中から大きな注目をあびることになり、スカウト運動のみならず、青少年の健全育成に多大な影響を与える事と思います。

一方で、きらら浜で、3万人がテント生活するためには、さまざまなインフラ整備や人材づくり等、山口県には大きな課題が課せられています。来年の正式決定を待ってスタートされる予定かとも思いますが、既に、日本ジャンボリーの開催は決定している事ですので、早急にプロジェクトを立ち上げないと間に合わないのではないかと思います。

県は、世界スカウトジャンボリーの招致をどうとらえておられるのか、ご所見をお伺いします。

【二井知事答弁】

私としては、世界スカウトジャンボリーの招致を是非実現したいと考えています。

このため、日本連盟等と連携し、各国への働きかけや、本県の魅力、優位性のPR活動等を積極的に展開いたしますとともに、招致実現後には、庁内に開催準備を支援する組織を設けて、国や日本連盟、県連盟等との役割分担をしながら、大会開催の準備に向けて、必要な対応について検討を進めてまいります。

招致に向けては、全力で取り組んでまいりたいと考えています。